

けんこうガイド | 7・8月

健康推進課(保健センター内) 〒362-0074 春日2-10-33 ☎774-1411 ☎776-7355

☎=内 容
☎=対 象
☎=定 員
☎=持 ち 物
☎=費 用
☎=申 込 込

母子保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
フッ素塗布	7月25日(月) 保健センター	☎歯科健診(1歳6か月児健康診査など)を受診した就学前の人(6カ月間隔で塗布できます) ☎母子健康手帳、タオル、歯ブラシ	☎1,365円 ☎当日、直接会場へ ※事前に必ず歯を磨いてきてください。
	7月28日(木) 大石公民館 午後1時15分～2時		
10か月児健康相談	7月27日(水) 保健センター	☎平成22年9月の出生児 ☎母子健康手帳、おむつ、バスタオル	☎当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。
	午前9～10時		
乳幼児健康相談	7月1日(金) 原市公民館	☎身長・体重の計測、発達・育児・食事・歯の相談 ☎就学前の乳幼児 ☎母子健康手帳、おむつ、バスタオル	☎当日、直接会場へ ※発熱時や感染性疾患の疑いのある人はご遠慮ください。保護者の健康相談も行います。
	午前10時～同30分 7月1日(金) 乳幼児相談センター 午後2時～同30分		
両親学級1日コース	8月7日(日) 保健センター	☎平日の妊婦教室に参加できない平成23年10月～平成24年3月に出産予定の妊婦とそのパートナー ☎妊娠中の栄養、生活、出産準備のダイジェスト講義、もく浴	☎20組(先着順) ☎7月7日(木)から電話で健康推進課へ
	午前9時～午後3時		
4か月児健康診査 1歳6か月児健康診査 3歳児健康診査	対象者には個別通知。転入してきた人、通知が届いてない人は、お問い合わせください。 ※日程など詳しくは、『予防健診一覧 23年4月～7月』または市ホームページをご覧ください。		
日本脳炎予防接種	平成17～21年度の間に日本脳炎の予防接種の機会を逃した人への接種時期が緩和されました。 対象者は平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの人です。 ※詳しくは『予防健診一覧 23年8月～11月』または市ホームページをご覧ください。		
子宮頸がん予防ワクチン接種	現在ワクチン不足のため、初回接種者はワクチン接種を見合わせています。情報が入り次第、『広報あけお』や市ホームページなどでお知らせします。		

成人保健	とき・ところ	内容・対象・持ち物	備 考
総合健康相談	8月2日(火) 市役所ロビー	☎保健師・栄養士による健康相談 ☎健康面で心配がある人 ☎健康手帳(持っている人)	☎当日、直接会場へ
	午前9時30分～10時30分		
臨床心理士による こころの悩み相談	7月26日(火) 保健センター	☎臨床心理士・保健師による面接相談 ☎何となく元気がない、眠れない、ついお酒に頼ってしまう、もしかしたら「うつ」かな?、対人関係に悩んでいる、育児・介護などに疲れてしまったなどの心の悩みを抱えている人	☎4組 ☎電話で健康推進課へ(予約制) ※申込時に相談内容を確認します。
	8月9日(火) 午前9時～午後4時		
精神科医師による こころの健康相談	7月15日(金) 保健センター	☎保健師・精神科医師による面接相談 ☎精神面で心配がある人と家族	☎3組 ☎電話で健康推進課へ(予約制) ※申込時に相談内容を確認します。
統合失調症患者の 家族サロン	7月21日(木) 保健センター	☎共通の悩みを持つ家族の話し合い ☎統合失調症患者の家族	☎当日、直接会場へ
栄養・健康相談 (生活習慣病予防相談)	7月26日(火) 保健センター	☎保健師、栄養士、運動指導士、歯科衛生士による健康相談。高脂血症、高血圧、糖尿病、骨粗しょう症など生活習慣病予防の相談と健康診査後の相談 ☎健康面で心配がある人 ☎健康手帳(持っている人)、歯ブラシ	☎5人 ☎電話で健康推進課へ(予約制)
	午後1時～2時20分		

【集団検診】胃がん検診、乳がん検診、肺がん・結核検診
※申し込み方法など詳しくは、『予防健診一覧 23年4月～7月』『予防健診一覧 23年8月～11月』または市ホームページをご覧ください。

平日夜間・休日診療

【平日夜間診療】

小児科・内科

「平日夜間及び休日急患診療所」(緑丘2-2-27 上尾医療センター内、☎774-2661・☎772-1353)で行っています。

▷診療日 月～金曜日(祝日を除く)
▷診療時間 午後8～10時(受け付けは午後8時～9時30分)

【休日診療】

内科・小児科・外科

「平日夜間及び休日急患診療所」(上記参照)で行っています。

▷診療日 日曜日・祝日・年末年始
▷診療時間 午前9時～正午、午後1～4時(受け付けは午前11時30分まで、午後は3時30分まで)

歯科

「北足立歯科医師会休日診療所」(鴻巣市赤見台1-15-23、☎048-596-0275)で行っています。

▷診療時間 午前9時30分～午後0時30分

【休日】

産婦人科

8月	当番医
7日	ひらしま産婦人科 ☎722-1103・☎722-1146
14日	ナラヤマレディースクリニック ☎771-3659・☎771-3922
21日	木下産婦人科クリニック ☎787-5533・☎787-3801
28日	上尾中央総合病院 ☎773-1111・☎773-7122

▷診療時間 午前9時～正午、午後1～4時

◆広報掲載の後、当番医の変更が生じる場合もあります。各新聞の埼玉版休日医欄も参考の上、お出掛けください。

●こんな時には、埼玉県救急医療情報センターの県民案内サービスのご利用を!

①救急車を呼ぶほどではないが、緊急に受診が必要なとき

②休日・祝日、夜間などのとき

③どこで診てもらえばよいか分からないとき
診療が可能な医療機関をご案内します。

▷電話番号 824-4199(24時間対応)

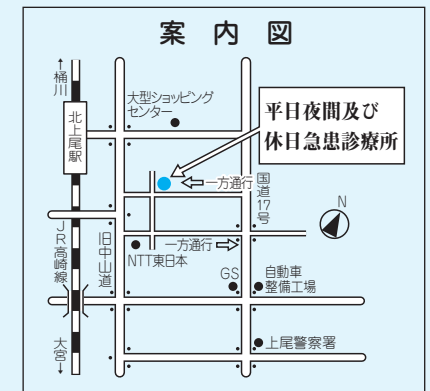
●子どもの急な病気に困ったら小児救急電話相談に相談を!

子どもの急病時(発熱、下痢、嘔吐など)の家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

▷相談日時 月～土曜日/午後7～11時

日曜日・祝日・年末年始/午前9時～午後11時

▷電話番号 #8000(NTTプッシュ回線)
833-7911(ダイヤル回線、IP電話、ひかり電話)



子宮頸がんワクチン

今月の健康

子宮頸がんには、子宮頸がんと子宮体がんがあります。子宮体がんは、女性ホルモンが影響しますが、子宮頸がんの大部分は、HPV(ヒトパピローマウイルス)が原因で性行為によって感染します。

性行為の経験がある女性なら誰でも感染する可能性があります。長期間感染が続くと子宮頸がんを発症します。

HPVには100種類以上のタイプがあり、そのうち約15タイプが子宮頸がん関連HPVです。そのうちHPV16型と18型ががんとの関連が特に強く、子宮頸がんの原因の70パーセントを占めます。一般的には自然感染を繰り返すとウイルスに対する抗体ができますが、HPV感染ではほとんどできません。

そこで、両者を予防する型の「子宮頸がんワクチン」が作られました。このワクチンは、ウイルスDNAを持たない(感染性のない)人工ウイルス粒子を抗原とし、これを接種すると自然抗体の数十倍の抗体を得ることができます。

HPVは性行為以外では感染しませんので、このワクチンを接種すれば、HPV16・18型の感染はほぼ100パーセント予防できます。

しかし、このワクチンは既感染者に対する予防効果は全くないので、HPVに感染していない初性交前に接種することが最も効果的です。

HPV16・18型以外にも10種類以上のタイプのHPVが、子宮頸がんの原因と考えられています。「子宮頸がんワクチン」を接種しても、16・18型以外の子宮頸がんは発症します。むしろ近年増加している子宮体がんには全く無効ですので、子宮がん検診は必ず受診しましょう。

〔上尾市医師会〕